



# 北海道の子どもたちの 健やかな成長を願って

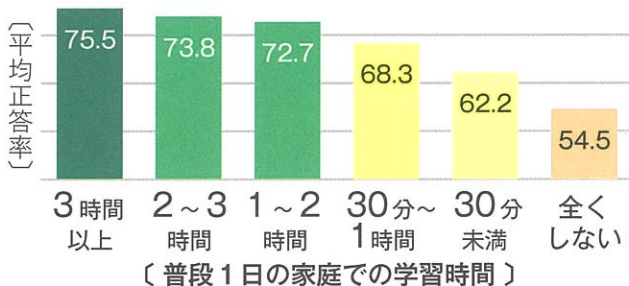
子どもの成長に合わせ、家族とのふれあいを通して、  
家庭での学習習慣を身に付けさせましょう。

自分で計画したことを  
よく頑張ったね！



## 家庭での学習時間と教科の平均正答率

平成30年度全国学力・学習状況調査（小学校国語A）



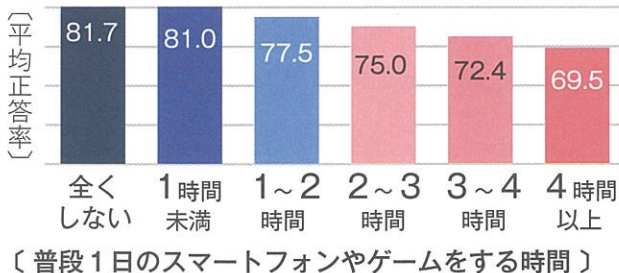
家庭での学習時間が長いほど、平均正答率が高い傾向が見られます。



家族と決めた  
約束をきちんと  
守ったね！

## スマートフォンやゲームをする時間と 教科の平均正答率

平成29年度全国学力・学習状況調査（中学校国語A）



スマートフォンやゲームをする時間が短いほど、  
平均正答率が高い傾向が見られます。

## 家庭でのポイント

### ① ほめる

がんばってできたこと、挑戦しようとしたことを認めて、ほめ、  
子どものやる気を育てましょう。

### ② 見守る

子どもが家庭学習の計画を立て、  
取り組む姿を見守り、応援して、  
子どもの自主性を育てましょう。

#### 家庭での学習時間の目安

小・中学生「学年×10分+10分」

高校生「進路希望に応じた時間」

### ③ 決める

スマートフォンやゲームをする  
時間の約束を家族と一緒に決め、  
一日の時間を大切にする意識を  
育てましょう。

子どもの成長に応じたかかわり方について、  
中ページをご覧ください。

## 幼児期

基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。

起きる・寝る・食事をするなど、正しいリズムで生活させましょう。

子どもがあいさつや返事、「ありがとう」「ごめんなさい」などを言えるようにしましょう。

「たのしいね！」「また、やろうね！」などの声をかけ、子どもが興味をもったことを一緒にしたり、見守ったりしましょう。

遊びの中で体を動かしたり、友達とかかわったりする経験をさせましょう。



## 小学校 1・2年生

基本的な学習習慣を身に付けさせましょう。

「早起、早起、朝ごはん」で生活リズムを整えさせましょう。

家庭学習と一緒に取り組み、「やったね！」「よくできたね！」など、温かい言葉で子どもの取組をほめ、やる気を高めましょう。



子どもが興味をもつ本を置く、読み聞かせをするなど、子どもが自ら学ぶことができるような環境をつくりましょう。

## 小学校 3・4年生

進んで学習する習慣を身に付けさせましょう。

家庭学習やゲームの時間を、家族で話し合って決め、自分で守るようにさせましょう。

自分でできることは自分でさせ、「がんばったね！」「一人でできてすごいね！」など、子どもを温かく励ましましょう。



興味があることに挑戦し最後まで取り組み体験をさせ、子どもが感動や喜び、自信を得られるようにしましょう。

## 小学校 5・6年生

自分で計画を立て、進んで学習をする習慣を身に付けさせましょう。

子どもが起床・就寝時刻や家庭学習、ゲームの時間などを見直し、自分で基本的な生活習慣を守るようにさせましょう。

子どもが家庭学習の計画を立てて取り組むよう見守り、「目標を決めて、よくがんばったね！」と、子どもの取組を励ましましょう。

学校での出来事、将来の夢などについて家族で話し合い、目標をもつこと大切なことを一緒に考えましょう。



## 中学校 1・2年生

計画的・継続的に学習できるように支援しましょう。

子どもが休日の過ごし方や、曜日ごとの家庭学習の時間を決めるなど、中学生としての生活リズムを確立させましょう。

子どもが家庭学習と部活動などの両立に向けて継続して取り組んでいる姿を見守り、応援しましょう。



学ぶことや働くことの尊さについて一緒に考え、子どもの自主性を見守りましょう。

## 中学校 3年生

進路実現に向けて目標を明確にして取り組むよう励まし、応援しましょう。

睡眠時間を確保すること、朝食をしっかりと食べることなどの大切さを一緒に考え、生活リズムを自ら整えることができるようにさせましょう。



子どもの考えや様々な疑問に真剣に向き合い、子どもが目標に向かって挑戦する姿を見守り、応援しましょう。

進路の具体的な目標を決め、目標の実現に向け、今、何を必要があるのかを一緒に考え、応援しましょう。



## 高等学校 1～3年生

自分で進路実現に向けた計画を立て実行できるように応援しましょう。

睡眠時間の確保や栄養のバランスを考えた食事、家庭学習の時間など、望ましい生活習慣を自ら確立することができるようになりましょう。

自らの進路実現をイメージしながら家庭学習に取り組めるよう、応援しましょう。

進路実現のために必要な知識や資格等について、自分で調べたり、先生や友人と話し合ったりする姿を応援しましょう。



家庭学習で活用できる学習教材をWebページに掲載しています。

- ほっかいどう「チャレンジテスト」小1から中3までの問題があり、自分で丸付けができるように解答例も付いています。

チャレンジテスト 検索

- 高校生用教材（ワークシート・問題）アドバンスト（応用）、ベーシック（標準）、コアビリティ（基礎）の3モデルの教材があり、自学自習ができます。

生徒用教材北海道 検索

振り返ってみましょう

# 子どもの学習への意欲を高めるために

次のような環境を家族とともに作りましょう。

## 【基本的な生活習慣】

- 毎日、朝食を食べる。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝る、起きる。
- 家庭での学習時間が長い。
- 自分で計画を立てて勉強する。
- 宿題、予習・復習をする。
- 読書をする。



## 【自尊意識・規範意識】

- ものごとを最後までやり遂げ、うれしかった経験がある。
- 学校のきまり・規則を守っている。
- 人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている。



## 【家庭でのコミュニケーション】

- 家族と学校での出来事について話をする。
- スマートフォンやインターネットに触れる時間が短い。
- ゲームをする時間が短い。



## 【社会に対する興味・関心】

- 社会の出来事に関心がある。
- 社会をよくするために何をすべきか考えることがある。
- 新聞を読んでいる。ニュース番組を見ている。

